

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名		川崎西部地域療育センター児童発達支援事業所					公表日	2025年 3月 10日		
							利用児童数	64	回収数	36
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	6	1	0	親もいるのでもう少し広いお部屋がいいなと感じました。ちょっと狭く感じました。	職員の立ち位置も含め、子供たちが安心して参加できる空間になるよう工夫していきます。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	36	0	0	0	子ども6人に対しては十分すぎるほどでした。	適切な職員配置と人材育成に努めてまいります。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	36	0	0	0		子どもたちにわかりやすい部屋の設定を引き続き行ってまいります。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	34	2	0	0	とても清潔な施設で快適に過ごせました。	子どもたちが快適に過ごせるよう毎日の掃除と業者による定期清掃を継続します。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	33	1	0	2	すごく思います。先生方は皆さん素晴らしく、質問にもすぐ答えてくれました。	職員の支援技術の向上に努めるとともに、専門性の高い支援が提供できるよう日々意識していきます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34	1	0	1		今後もわかりやすい表現での公表を目指していきます。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	36	0	0	0	そう思います。	引き続き、子どもと保護者のニーズを確認し確かな分析のもと個別支援計画の作成を行っていきます。		
	8	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36	0	0	0		支援内容の充実を今後も検討していきます。		
	9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	2	0	1		わかりやすい個別支援計画の作成を心掛け、十分な説明を行っていきます。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	1	0	1		発達を促し、保護者にも子どもの様子が確認できるようなプログラムを今後も考えていきます。		
保護者への説明等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	26	6	0	4	あまりないと思う。	保育所や認定こども園、幼稚園の先生方には川崎西部地域療育センターが実施している療育講座で、療育の紹介をしていますが、子ども同士の交流は行っていません。		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	2	0	0		引き続き丁寧な説明を行っていきます。		
	13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36	0	0	0	説明がありました。	発達に関してご家族としっかり共有できるように努めます。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	34	2	0	0		毎回行っている保護者プログラムは、保護者のニーズに合わせた情報提供を行っています。家族同士の情報交換の場も作っていけるよう努めます。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	32	4	0	0		子どもの発達状況を保護者と共有できるよう更にコミュニケーションを深めています。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	3	0	0	クラスの先生はいつも気にかけてくれました。もう少し機会が多くても良いかも。	定期的な面談等の設定は短期支援のためむずかしい面はありますが、タイムリーにご相談を受けられるようにしていきます。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	35	1	0	0	今週どうでしたかと毎週声をかけていただきます。困ったことを相談するとアドバイスをくださる先生もいてとても助かりました。	引き続き、本人とご家族に寄り添った支援が提供できるように努めていきます。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	7	2	10	こういったものがあると知りませんでした。	父母会やきょうだい向けのイベントの設定はありません。		

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	1	1	3	どう相談すればいいか、システムが説明されていないのでわかりませんでした。みかんクラスの勉強会の時間も限られているので、もっと親に対してこういう支援がありますよと説明会がほしい。	ご相談には対応できるようにしていますが、ご家族に周知できるように、わかりやすい説明に努めます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	2	0	3		様々な療育活動を通じてコミュニケーションの充実を意識してすすめます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	5	1	9		短期支援のクラスの通信は開始時のみとなっております。一年クラスは4.6か月に一度通信を発行しています。支援実施日に具体的な活動内容とねらいの伝達をさらに充実していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	36	0	0	0		取り扱いに関して十分に留意してまじりますが、外部対象研修で使用する際は、実際の画像をご家族に見ていただき了承を得てから使用するようにします。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	33	0	0	3	きっちり説明を受けています。	契約時の説明をさらに充実します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	31	0	0	5		短期支援のクラスでは開始面談時に避難経路の確認を行っています。今後はさらにわかりやすい説明をするよう努めます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31	2	0	3		安全計画をもとに支援を実施しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	1	0	6		お子さんをご家族が安心して通所できるよう、事故発生時には丁寧なご説明をしていきます。日々の支援では、事故が生じないよう職員の配置、プログラムの内容の検討を行っています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	34	1	0	1	クラスの先生は親身に関わってください、私たち親自身もとても信頼できる方たちです。子どももそんな親の姿を見ているので、より安心して先生たちと関わっています。	お子さんをご家族が安心して通所できるよう、発達支援の技術の向上や保護者プログラムの充実に努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31	5	0	0	毎週（みかんクラスだー！）と嬉しそうにバスに乗って通っていました。本人も生き生きして、自信がついたようでとてもいい体験でした。いつもセンターのことを気にしていました。	支援実施日に子どもたちが「またきたいな」と思えるよう、活動内容の充実、職員の専門性の向上を日々意識して参ります。ご家族にとっても相談しやすい場となるよう相談援助のスキルアップを目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	34	2	0	0	みかんクラスの先生には感謝しています。相談にもなってくれたり、息子の行動も時には的確に厳しく教えてもらえました。	子どもをご家族に満足いただける発達支援を目指し、職員一人一人の専門性の向上を目指していきます。また、子どもとご家族のお気持ちに寄り添った発言に努めて参ります。